

令和3年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	救急災害マネジメント演習 I・II		担当教員	千明 政好		
	英語授業科目名	Work-related accident Management Seminar I・II		単 位	各4	学 期	通年
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	特になし						
テーマ・副題							
授業の教育目的・目標	救急看護や災害対応の基礎理論を理解した上で、最新の研究などを参考に、具体的な援助法や問題などをテーマとした修士論文を作成することを目標とする。						
授業の理解度の到達目標	救急看護や災害対応に関する課題を取り上げ、研究計画を作成し修士論文としてまとめる。						
授業キーワード	救急、救急看護、災害、災害支援						
授業の内容	演習Ⅰ：救急・災害研究の課題について、先行研究を研鑽しながら検討する。 演習Ⅱ：修士論文について研究計画を作成し、論文作成に取り組む。						
授業の方法	演習Ⅰ：先行研究を研鑽しながら、主に受講生の発表形式で進め、関連する内容について議論する。 演習Ⅱ：受講生の研究課題について、研究計画に基づき修士論文の作成を指導する。						
授業展開	<p>【演習Ⅰ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 救急・災害関連の研究において取り上げられる興味ある課題についての議論 2. 研究方法となる分析手法について、基本的な手法を理解する 3. 修士論文の作成に向けた研究課題の議論や研究方法の検討 4. 受講生の研究課題に関する発表および議論 <p>【演習Ⅱ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士論文作成に向けた研究計画の検討 2. 修士論文の中間報告および議論 3. 修士論文の作成 						
成績評価方法	講義への参加意欲、取り組み方、研究内容のまとめ方などから総合的に評価する。						
成績評価基準	成績は、総合点で80点以上をA、79～70点がB、69～60点がCで単位認定とし、59点以下をDとして不合格とする。尚、取り組み方の姿勢に真摯さが見られない場合は、E（放棄）とする。						
テキスト	関連する資料や文献を適宜指示する。						
参考図書	講義の際に適宜紹介する。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	修士論文の作成に向けて、先行研究（海外の研究も含め）の研鑽に日々取り組むこと。取り組む研究の分析手法について、十分に準備して臨むこと。						
学生へのメッセージ	修士論文の作成を通して、研究手法への理解を深めてくれることを期待します。						
オフィスアワー	木曜5時限、 木曜6時限						
連絡先	電話番号	0274-20-2115		メールアドレス:	mtigira@jobu.ac.jp		
人数制限	なし						